

25 国産チーズ供給拡大・高付加価値化対策事業

【2, 914(0) 百万円】

対策のポイント

国産チーズ向け生乳の供給を拡大するとともに、特色ある国産ナチュラルチーズの製造技術向上に必要な人材の育成及び機材整備を支援します。

<背景／課題>

- ・ 飲用牛乳や乳製品（バター・脱脂粉乳等）の消費が減少傾向にある中、生乳の安定した需要先を確保するとともに、消費者ニーズを的確に捉えた国産乳製品の供給に努め、自給率を向上させていくことが重要。
- ・ このためには、チーズ向け生乳の供給拡大により、国内消費量の約8割を占める輸入チーズを可能な限り国産に置き換えていくための取組を着実に進めていくとともに、付加価値の高い国産ナチュラルチーズの生産体制の整備を行うことが必要。

政策目標

国産チーズ向け生乳の生産量
31万トン（15年度）→86万トン（27年度）

<主な内容>

1. 国産チーズの供給拡大

チーズ向け生乳の供給量が過去3年間の平均供給量よりも拡大した場合に、その拡大数量に応じて奨励金を交付します。

国産チーズ供給拡大対策事業：2, 818(0) 百万円
補助率：定額、1／2以内
事業実施主体：指定生乳生産者団体

2. 国産ナチュラルチーズの高付加価値化の推進

国産ナチュラルチーズの製品開発、指導者養成研修、製造技術向上に必要な器具機材の整備等を行うことにより、地域の特色あるチーズづくりに向けた取組を支援します。

国産チーズ高付加価値化対策事業：96(0) 百万円
補助率：定額、1／2以内
事業実施主体：民間団体、生産者等が構成する組織

（お問い合わせ先：生産局牛乳乳製品課 （03-3502-5987（直））